

第 19 回培花女子大学韓国文化研修

ライフデザイン学科 1 年

はじめに

私にとって初めての海外旅行でした。夏休み中にはパスポートも発行し緊張を募らせていました。1 か月前から色々なものを揃え、紙に必要なものを書いては確認するということを何度も繰り返し迎えました。期待感もあった反面、現在韓国と日本の間には政治的な問題も起こっていたので少し緊張感も胸に抱きながら出発しました。

培花幼稚園見学

培花幼稚園は培花女子大学の近くにあり、階段を少し降りたところに位置していました。培花幼稚園では各クラスで私たちのために用意してくれた歌を聴かせてくれました。一番上のクラスでは日本語でも歌を歌ってくれて感動しました。1 日目の移動でちょっと疲れていた私たちを癒してくれました。

日語通翻訳科授業参加

初めて培花女子大学に足を踏み入れ、最初の体験が日語通翻訳科の人たちとの授業交流でした。みなさん初めて顔を合わせる方だったので緊張で手が震えていましたが、余計な心配でした。みなさんとても優しく、積極的に話しかけてくださいました。1 年 A 組のクラスの皆さんと交流させていただいたのですが、みなさん同じ 1 年生ですがとても日本語がお上手で、韓国の勉強に対する意欲が日本より高いという情報が実際に交流をすることで実感することができました。この場を設けていただいたことでたくさんの友達ができました。また、学生の方より「ざんぎとから揚げの違いは？」という質問をされましたが、答えることができませんでした。私たちが普段考えていないようなことを質問されたので少しびっくりしました。しかし、私たちのために質問を考える時間を作ってくれたということに嬉しさも感じました。

製菓実習・伝統飲食特講及び実習

製菓実習では伝統調理科の方たちと一緒にタルトを作りました。韓国語があまり話せないので日本語通翻訳科の学生の方に協力してもらい通訳してもらいながら進めていきましたが、もう少しちゃんと勉強していれば話しながらできたのかなと感じました。しかし、とても親切にジェスチャーを含めながら教えていただいたのでとても美味しいタルトができたと思います。



伝統飲食特講及び実習では先生がトッポキを三種類、宮廷トッポキ・コチュジャントッポキ・カルボナーラトッポキを作ってください、簡単に作れるレシピを教えてくださいました。宮廷トッポキは昔からの伝統的なもので牛ロースを使うちょっと上品なトッポキです。コチュジャントッポキはよく見たことのある赤く辛いトッポキです。屋台では一番多い種類です。カルボナーラトッポキは最近女子高生に人気なものです。餅も細長い餅が一般的ですが、最近は星やハートなどの形もあり帰りにスーパーで買って帰りました。

韓服着付け

韓服着付けでは伝統衣装科の方たちに協力してもらい昔の韓服を着させていただきました。ここでも言葉の壁がありましたが、とても優しく着方を教えてくださり、すてきな韓服を着ることができました。私は普段なかなか着ない赤色の韓服を着させてもらいました。

金箔実習

金箔実習では紙や封筒に金箔を貼るという作業をしました。アイロンで貼る際にアイロンの温度が低ければ、ちゃんとならず、温度が高ければ、金箔が溶けてしまうという微妙な加減が難しかったです。自分だけのオリジナルの韓国での思い出の作品が作れました。



展示室見学

培花女子大学の図書館の隣にあった伝統衣装の展示室にはとてもたくさんの韓服の衣装が展示してありました。中には伝統衣装科の方たちが作った小物入れなども展示されていました。また、ドラマでの衣装を再現したもの人形の衣装もとても繊細でずっと見られました。

ホームステイ

ホームステイでは同年の7月に研修で北翔大学に来てくれた日語通訳科1年のヒジンさんの家にもう一人の研修生と2人でホームステイさせていただきました。ヒジンの家はソウル市内から離れており、地下鉄2本・高速バス・市内バスを1本ずつ乗り継いでソウル市内まで通いました。毎日通っているヒジンがすごいなと思いました。家族は両親と弟の4人家族でしたが、ご両親が仕事のためあまり会うことができませんでしたが、とても優しくしてくださいました。

ホームステイの1日目の夜は北翔大学に研修に来てくれた人たち4人と私たち研修生3人で焼き肉を食べに行きました。久しぶりに会えたのでとても楽しかったです。ホームステイ先についた時間は遅かったのですが、お母さんが駅まで迎えに来てくださりお家まで送ってくれました。お家では弟さんはもう寝ていたのでお父さんとお母さんにご挨拶をして就寝しました。

ホームステイの2日目の朝ご飯はお母さんが仕事終わりで疲れているのに、私たちのために作ってくださいました。私たちのために辛いものをとチャプチェなどを作ってく



ださいり、とても美味しかったです。ヒジンのお母さんの作ったキムチはあまり辛くなくとても美味しく辛い物が苦手な私でも食べられました。朝食をいただいたあとは、ソウル市内に出かけヒジンと一緒に北翔大学に来て仲良くなったハヨンと4人で買い物に行きました。しかし、あいにくの雨であまり買い物ができませんでしたが、世宗像の中を見学したり、仁寺洞でチャゴリを着てプリクラを撮ったり、トリックアートミュージアムにも行きました。家に帰った後は、チキンを注文して弟くと4人でテレビを見ながらとても楽しく食事しました。

最終日の3日目は朝5時に起きて6時には荷物を全部持って

家を出発し、ロッテワールドに向かいました。とても眠くてバスの中で寝ちゃいました。9時ごろにはロッテワールドに着きオープンを待っていました。この日は高校生が大学受験を終えた最初の日曜日だったためとても混んでいました。しかし、10個近いアトラクションに乗ってしまい、酔いが夜までさめませんでした。とても楽しめ良い思い出となりました。夜ご飯はダヒお姉さんのお母さんが焼き肉に連れてってくださり、御馳走になりました。

韓国民俗村

韓国民俗村はドラマの撮影地として有名だったこともあり、日本人の観光客が多くみられました。昔ながらの婚礼の儀式なども見られ、韓国の伝統を見ることができました。



ソウルワールドカップ競技場広報館

2002年にFIFAワールドカップの会場となった会場も見学したのですがとても広く広大な風景でした。中には韓国サポーターの写真やサッカーボールなども展示してあり、サッカー好きには最高の場所でした。

コリアハウス

コリアハウスでは伝統舞踊を見ました。8つの素敵な舞や演奏を聴くことができました。とてもきれいな女性が繊細な舞を披露し目を奪われました。

さいごに

私はこの研修を通し海外に初めて足を踏み入れ実際に文化を見ることができました。考えていたこと異なることも見られました。人柄や文化、作法も違いました。韓国に行く前に先生から「海外に行くで見方が変わる」といわれましたが、本当に変わりました。日本という戦争のない国に住んでいるからわからなかったことも見られました。これからも韓国を含め他国について調べて実際に足を踏み入れてみていきたいと思いました。